

## 令和2年度文部科学省消費者教育アドバイザー実績

1. 一般財団法人北海道消費者協会	
派遣者	須黒 眞寿美 氏
派遣日	令和2年8月4日、17日
実施内容	消費者生活リーダー養成を受講生の多くが、道内で活躍する消費生活相談員や消費者教育の担い手となっているが、一方で、消費者教育が、いつ、誰が、何を、どのように教えていくべきなのかが、教える側にとって明確になっておらず、教える側の認識の違いによって格差がある状況がある。このため、道内における消費者教育が、いつ、どこで、誰が行っても、同質で豊かな知識と生活技術に結びつくよう、本協会で開催する消費者生活リーダー養成講座での講義の実施と今後の本協会における効果的な事業の実施や手法等について助言等を行った。

2. 世田谷区	
派遣者	松葉口 玲子 氏
派遣日	令和2年10月～令和3年2月
実施内容	若年者の消費者教育として世田谷区立小学校5年生向けの副教材を作成しているが、新学習指導要領の踏まえた本副教材の改訂を行うための監修を行った。 なお、本教材は、令和3年度に配布を行うこととされている。

3. 茨城県消費生活センター	
派遣者	須黒 眞寿美 氏
派遣日	令和2年11月27日
実施内容	学校からの前講座依頼の減少及び本センターで開催する消費者教育啓発講座の参加者の減少等の現状がある。これらの状況を踏まえ、「茨城県消費者教育講師」が出席する懇談会において、消費者教育に関する講座の効果的な実施方法等について助言を行った。

4. 和歌山県消費生活センター	
派遣者	坂本 有芳 氏
派遣日	令和2年12月25日
実施内容	本件は、他県と比較して、高校生の県外の進学率が高く、卒業と同時に一人暮らしを始める学生が多いことを踏まえ、早い段階から適切な金融・金銭知識を身に付け、それを活用できるようにしていくことが地域課題となっていることを踏まえ、教員が金銭・金融教育を授業に取り入れていくために効果的な手法等について、「教員向け消費者教育セミナー」における講義を行うとともに助言等を行った。